

さーもん・かふえ 2018 専門部会

日時：6月8日（金）13:00-17:00

場所：岩手県水産会館

プログラム

13:00- 開会挨拶&2018年サケ概況

(三陸サケ資源協議会会長 北大名誉教授 帰山雅秀)

-各道県のサケ資源動向について-

13:15- 北海道における秋サケ来遊状況と増殖事業の課題

(道総研さけます内水試 實吉隼人)

13:30- 青森県におけるサケの来遊状況と閉鎖循環型サケ卵管理システム

の可能性-その2-

(青森内水研 松谷紀明)

13:45- 岩手県におけるH29年度秋サケ来遊状況

(岩手水技セ 太田克彦)

14:00- 宮城県におけるサケの回帰状況

(宮城水技セ 上田賢一)

14:15- 休憩

-トピック-

14:20- 冷水病菌の卵内感染防除のための等張液洗卵 (宮城水技セ 熊谷 明)

14:35- サケ大規模実証試験施設での餌料の比較試験 (岩手水技セ 長坂剛志)

14:50- 海中飼育期間を短縮した場合のサケ稚魚の成長・生残と河川回帰率

(東北水研 佐々木 系)

15:05- サケ稚魚の腸内細菌

(北里大 清水恵子)

15:20- シロザケの遡上全期にわたる遺伝特性解析

(岩手大 北村志乃)

15:35- 休憩

-何でも話すべえ-

15:40- 演者と個別懇談、自由討議

16:40- 総合討論

主催：三陸サケ資源協議会（岩手県水産技術センター・北海道大学・東京大学）

*この催しは、東北マリンサイエンス拠点形成事業により開催されています。

岩手の サケを 知る

日時：6月9日（土曜日）

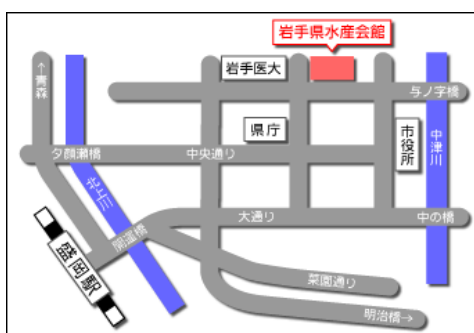
9:30～12:15

場所：岩手県水産会館
盛岡市内丸 16-1

予約不要
入場無料

プログラム

- 09:30- 開会挨拶 帰山雅秀（北大）
- 09:40- サケ資源を取り巻く情勢：国際サーモン年 浦和茂彦（北水研）
- 10:00- 鳥類によるサケ稚魚の捕食 ー長期観察とGPS調査から見えてきた現状ー 伊藤元裕（東洋大）・佐藤信彦・北川貴士（東大大海研）
- 10:20- 休憩
- 10:30- 基調講演・サケは誰が獲ってきたのか～農業との関わり～
小谷竜介（東北歴史博物館・東大大海研）
- 11:10- 三陸のサケはどの程度こだわって遡上河川を選ぶのか？
野畑重教（東大大海研）
- 11:30- 小銃川のサケー自然のいとなみー 峰岸有紀（東大大海研）
- 11:50- 北上川水系でのサケ増殖の取り組み 佐藤真治（豊沢川漁協）
- 12:10- 閉会挨拶 兵藤晋（東大大海研）



三陸サケの
復興を
願って



Dr. サーモン

主催：三陸サケ資源協議会（岩手県水産技術センター・北海道大学・東京大学）

*この催しは、東北マリンサイエンス拠点形成事業により開催されています